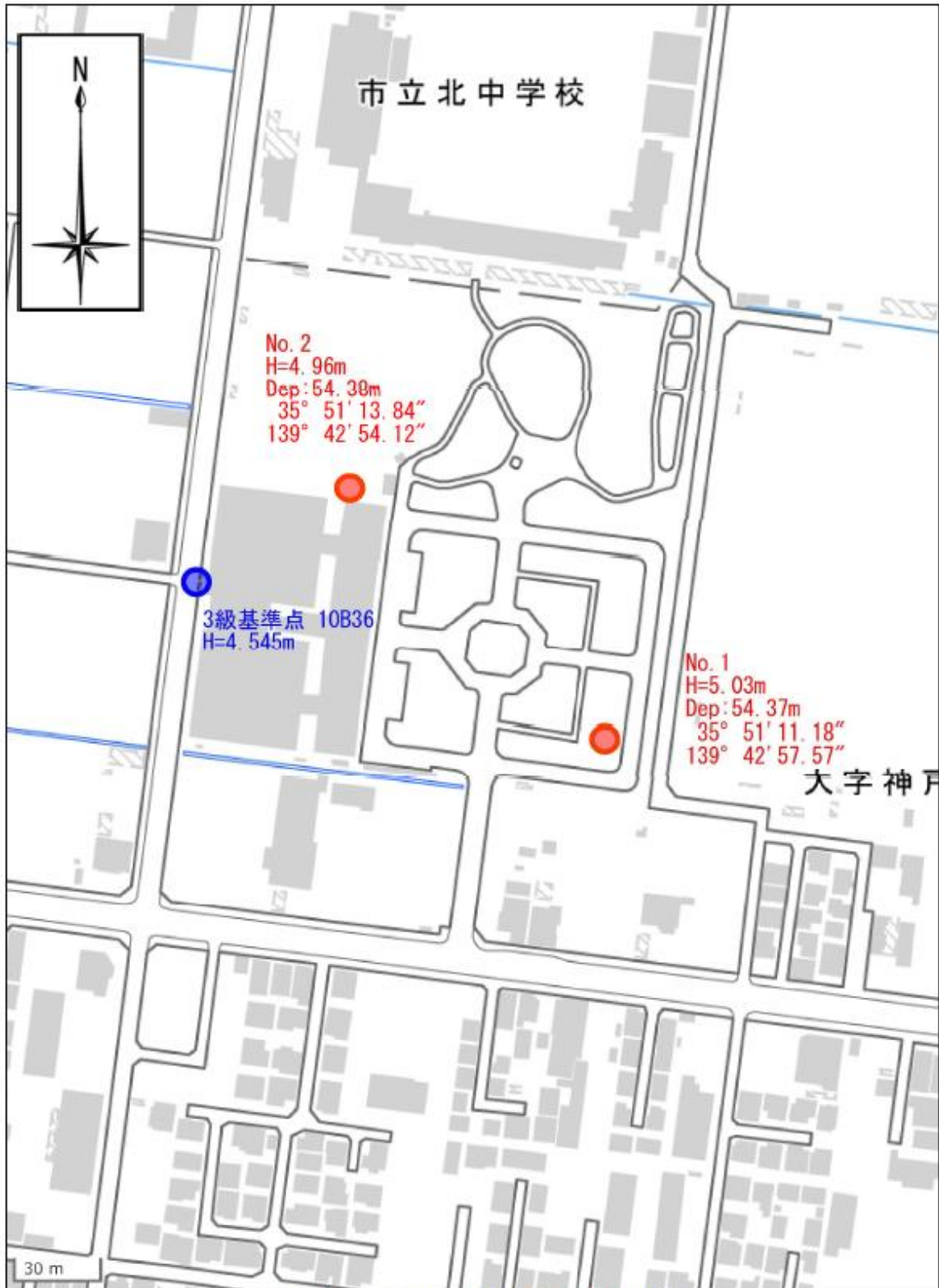


■調査位置平面図



※緯度・経度は単独測位 GPS より取得

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調査名 埼玉県屋内50m水泳場土質調査業務

事業名または工事名

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	No. 1	調査位置	埼玉県川口市大字神戸767-1他	北緯	35° 51' 11.18"
発注機関	埼玉県 県民生活部 スポーツ振興課	調査期間	2023年2月13日～2023年2月20日	東経	139° 42' 57.57"
調査業者名	株式会社 東建ジオテック TEL 048-824-9993	技術者 濱名 和俊 地質調査技士 登録番号 15920	担当者 加藤 秀歩 地質調査技士 登録番号 24447	コア鑑定者 加藤 秀歩 地質調査技士 登録番号 24447	ボーリング責任者 田中 晋司 地質調査技士 登録番号 11476
孔口標高	H= 5.03 m	角 180° 上 下 0°	方位 北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0°	使用機種 試験機 TOHO DO-D エンジン YANMER NFD10
総削孔長	54.00 m	度	度	ポンプ	KANO V6-B

標尺	層厚	深	現場土質名(模様)	現場土質名	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室内試験	削孔	
										N値	深	100mmごとの打撃回数		打撃ごとの貫入量	深	試験名及び結果	深			試料採取番号
1	4.03	1.00	盛土(礫混じり粘性土)	暗茶褐				礫・ガラ混じり粘性土。粘性は中位。木根混入。	2/13 0.96		1.50	0	0	0						
2	3.28	0.75	有機質粘土	黒褐		rc1		不均質。粘性はやや弱い。腐植物を多量混入。	無水掘		2.00	0	0	0						
3	1.73	1.55	シルト	淡灰		rc1		不均質。上部の粘性は強く、やや有機質。下部の粘性は弱い。3m付近、腐植物を多量混入。			2.60	0	0	0						
4			シルト質細砂	暗灰		rd1		砂・シルトの中間土状。ほぼ均質に混入。砂がやや優勢。砂の粒径は均一。シルトの粘性は弱い。			3.15	0	1	1						
5			シルト質細砂	暗灰		rd3		粒径は均一。含水は中位。			3.45	0	1	1						
6	-1.02	2.75	細砂	暗灰		rd2		下部、粒径がやや細くなる。			4.15	0	1	1						
7	-2.62	1.60	砂混じりシルト	暗灰		rc1		粘性は中位。砂を不規則に少量混入。			4.52	0	1	1						
8	-4.67	2.05	砂質シルト	暗灰		rc1		シルト・砂の中間土状。シルトが優勢。粘性は中位。砂を全体に多量混入。			5.15	1	1	1						
9	-7.62	2.95	均質			rc1		均質。粘性は弱い。上部、砂をパイプ状・ブロック状に少量混入。			5.53	1	1	1						
10	-12.82	5.20	シルト	暗灰		rc2		粘性はやや強い。上部、φ5mmまでの軽石を多量混入。			6.15	4	5	5						
11	-14.67	1.85	砂混じりシルト	暗灰		rc1		下部、砂をやや多量混入。腐植物を少量混入。			6.45	2	3	3						
12	-16.27	1.60	粘土質シルト	淡緑灰		rc5		ほぼ均質。粘性は強い。腐植物を少量混入。			7.15	2	3	3						
13	-16.82	0.55	細砂	暗灰		rc3		粒径は均一。含水は中位。			7.45	2	3	3						
14	-17.47	0.65	シルト	淡灰		rc3		均質。粘性は中位。			8.15	0	1	1						
15			φ10~25mm程度の垂円~垂角礫主体。最大礫径φ45mm程度。								8.45	0	1	1						
16			マトリックスは粗砂。含水は中位。								9.15	1	1	1						
17			24m付近、黄灰色を呈する。								9.50	1	1	1						
18											10.15	1	1	1						
19											10.49	1	1	1						
20											11.15	1	1	1						
21											11.58	1	1	1						
22											12.15	1	1	1						
23											12.60	1	1	1						
24											13.00	0	0	0						
25											13.60	0	0	0						
26											14.00	0	0	0						
27											14.60	0	0	0						
28											15.00	0	0	0						
29											15.60	0	0	0						
30											16.00	0	0	0						
31											16.60	0	0	0						
32											17.00	0	0	0						
33											17.47	0	0	0						
34											18.15	1	1	1						
35											18.50	1	1	1						
36											19.15	1	1	1						
37											19.45	1	1	1						
38											20.15	2	3	3						
39											20.45	2	3	3						
40											21.15	4	9	13						
41											21.45	4	9	13						
42											22.15	1	2	2						
43											22.49	1	2	2						
44											23.15	12	14	14						
45											23.45	12	14	14						
46											24.15	15	13	16						
47											24.45	15	13	16						
48											25.15	14	14	17						
49											25.45	14	14	17						

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調査名 埼玉県屋内50m水泳場土質調査業務

事業名または工事名

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	No. 1	調査位置	埼玉県川口市大字神戸767-1他			北緯	35° 51' 11.18"	
発注機関	埼玉県 県民生活部 スポーツ振興課	調査期間	2023年2月13日～2023年2月20日			東経	139° 42' 57.57"	
調査業者名	株式会社 東建ジオテック TEL 048-824-9993	技術者 濱名 和俊 地質調査技士 登録番号 15920	担当者 加藤 秀歩 地質調査技士 登録番号 24447	コ 鑑 定 者 加藤 秀歩 地質調査技士 登録番号 24447	ボーリング グ責任者 田中 晋司 地質調査技士 登録番号 11476			
孔口標高	H= 5.03 m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 0° 水平 0°	
総削孔長	54.00 m	使用機種	試錐機	TOHO D0-D	エンジン	YANMER NFD10	ポンプ	KANO V6-B

標尺	層厚	深	現場土質名(模様)	現場土質名	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室内試験	削孔	
										N値	深	100mmごとの打撃回数			深	試験名及び結果	深			試料採取番号
25			○●○●	砂礫	黄緑灰～暗緑灰～暗灰	rd4		27m付近、マトリックスは中砂～細砂。		45	25.15	14	14	17	45					
26			○●○●							44	26.15	12	15	17	44					
27	-22.27	4.80	○●○●							39	27.15	11	12	16	39					
28			○●○●			rd4		上部の粒径はほぼ均一。含水は中位。 28m以深、粒径は粗く不均一。φ2mm程度の礫を少量混入。		30	28.15	9	9	12	30					
29			○●○●							34	29.15	9	11	14	34					
30			○●○●					30m以深、粒径がやや細くなる。		22	30.15	6	7	9	22					
31	-26.52	4.25	○●○●	細砂	暗灰	rd3				23	31.15	5	7	11	23					
32			○●○●			rd5		φ10～25mm程度の垂円礫主体。最大礫径φ45mm程度。マトリックスは粗砂。含水は中位。		58	32.15	18	20	20	58					
33	-28.12	1.60	○●○●	砂礫	暗灰	rd5		φ35mmまでの垂円礫を少量混入。含水は中位。		60	33.15	18	17	25	60					
34	-28.92	0.80	○●○●	礫混じり中砂	暗灰					21	34.15	4	7	10	21					
35			○●○●					均質。34m付近、固結状態で非常に硬い。		16	35.15	3	6	7	16					
36			○●○●			rc5		35m以深、粘性は中位。貝殻片を少量混入。微細砂を不規則に少量混入。		21	36.15	7	7	7	21					
37	-31.82	2.90	○●○●	粘土質シルト	淡灰					29	37.15	7	8	14	29					
38			○●○●			rd3		粒径はほぼ均一。含水は中位。シルトを全体的にやや多量混入。貝殻片を少量混入。φ2mm程度の礫を少量混入。38m付近、貝殻片を多量に混入。		20	38.15	5	6	9	20					
39			○●○●					39m付近、シルトを多量混入。		10	39.15	3	2	5	10					
40	-34.82	3.00	○●○●	シルト質細砂	暗灰	rd3				22	40.15	5	6	11	22					
41			○●○●	シルト混じり細砂	暗灰			粒径は均一。含水はやや多い。シルトを全体に少量混入。		21	41.15	5	6	10	21					
42			○●○●			rc5		均質。粘性は強い。		18	42.15	7	5	6	18					
43			○●○●			rc4				13	43.15	4	4	5	13					
44			○●○●					44m付近、微細砂を全体に少量混入。		23	44.15	5	7	11	23					
45			○●○●			rc5		45m付近、固結状態で非常に硬い。腐植物を少量混入。		22	45.15	6	7	9	22					
46			○●○●							12	46.15	4	3	5	12					
47			○●○●			rc4		46m付近、φ5mmまでの軽石を少量混入。		13	47.15	4	4	5	13					
48			○●○●			rc5				22	48.15	7	7	8	22					
49	-43.87	7.70	○●○●	粘土質シルト	淡灰～暗青灰			48m付近、細砂を薄層状に混入。		138.5	49.15	47	13	30	60					
50			○●○●					φ10～25mm程度の垂円～垂角礫主体。最大礫径φ55mm程度。マトリックスは粗砂。含水は中位。		138.5	50.15	48	12	30	60					
51			○●○●								50.28									

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調査名 埼玉県屋内50m水泳場土質調査業務

事業名または工事名

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	No. 1	調査位置	埼玉県川口市大字神戸767-1他			北緯	35° 51' 11.18"				
発注機関	埼玉県 県民生活部 スポーツ振興課			調査期間	2023年2月13日～2023年2月20日			東経	139° 42' 57.57"		
調査業者名	株式会社 東建ジオテック TEL 048-824-9993		技術者 管理者	濱名 和俊 地質調査技士 15920	担当 技術者	加藤 秀歩 地質調査技士 24447	コア 鑑定者	加藤 秀歩 地質調査技士 24447	ボーリン グ責任者	田中 晋司 地質調査技士 11476	
孔口標高	H= 5.03 m	角			方位			使用 機種	試錐機 TOHO D0-D エンジン YANMER NFD10 ポンプ KANO V6-B		
総削孔長	54.00 m										

標尺	層厚	深	現場土質名(模様)	現場土質名	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 m	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室内試験	削孔日
										N値	深	100mmごとの打撃回数			深	試験名及び結果	深		
								マドリツクスは粗砂。 含水は中位。		138.5	50.19	30	130						
51										105.9	51.15	33	27	60					
52								52m付近, 礫量が少ない。		120	51.32	36	24	60					
53										90	52.30	28	32	60					
54	-49.34	5.47	54.37	砂礫	暗灰～暗緑灰	rd5				81.8	53.35	23	31	60					2/18
55											54.15			60					
56											54.37			220					
57																			
58																			
59																			
60																			
61																			
62																			
63																			
64																			
65																			
66																			
67																			
68																			
69																			
70																			
71																			
72																			
73																			
74																			
75																			
76																			

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調査名 埼玉県屋内50m水泳場土質調査業務

事業名または工事名

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	No. 2			調査位置	埼玉県川口市大字神戸767-1他			北緯	35° 51' 13.84"	
発注機関	埼玉県 県民生活部 スポーツ振興課			調査期間	2023年2月21日～2023年2月28日			東経	139° 42' 54.12"	
調査業者名	株式会社 東建ジオテック TEL 048-824-9993			技管 術者	濱名 和俊 地質調査技士 登録番号 15920			担当 技術者	加藤 秀歩 地質調査技士 登録番号 24447	
孔口標高	H= 4.96 m			角				コ 鑑 定 者	加藤 秀歩 地質調査技士 登録番号 24447	
総削孔長	54.00 m			度				ボーリング 責任者	田中 晋司 地質調査技士 登録番号 11476	
				方位				試錐機	TOHO DO-D	
				地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°			エンジン	YANMER NFD10	
				使用機種				ポンプ	KANO V6-B	

標尺	層厚	深	現場土質名(模様)	現場土質名	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 m	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室内試験	削孔日	
										N 値	深 度	100mm ごと の 打撃 回数	打撃 ごと の 貫入 量	深 度	試験名 及び結果	深 度	試料 番号			採取 方法
3.96	1.00	1.00	盛土(礫混じり粘性土)	暗茶褐				礫・ガラ混じり粘性土。粘性は中位。	2/22 1.20											
3.41	0.55	1.55	有機質粘土	黒褐				不均質。粘性はやや弱い。腐植物を少量混入。	無水掘		1.65	1	1	2						
								不均質。上部の粘性は強く、やや有機質。		1.8	2.00	200	130	330						
								下部の粘性は弱い。腐植物を少量混入。		0	2.57	570		570						
										0	3.00				3.00					
										0	3.60	600		600						
										0	4.00				3.85					
										0	4.60	600		600						
										0	5.00									
										0	5.51	510		510						
										0	6.15									
										0.7	6.57	420		420						
										0	7.00									
										0	7.60	600		600						
										0.7	8.15									
										0.7	8.60	450		450						
										0	9.00				9.00					
										0	9.60	600		600						
										0.7	10.15				9.85					
										0.7	10.60	250	200	450						
										0	11.00									
										0	11.60	600		600						
										0	12.00									
										0	12.60	600		600						
										0	13.00				13.00					
										0	13.60	600		600						
										0.7	14.15				13.85					
										0.7	14.60	200	250	450						
										0.8	15.15									
										0.8	15.55	200	200	400						
										1.6	16.15									
										1.6	16.52	100	150	370						
										1.9	17.15									
										1.9	17.47	200	120	320						
										3.5	18.15									
										3.5	18.49	110	90	340						
										9	19.15									
										9	19.45	1	2	300						
										10	20.15									
										10	20.45	3	3	300						
										8	21.15									
										8	21.45	2	3	300						
										9	22.15									
										9	22.45	1	2	300						
										32	23.15									
										32	23.45	8	10	300						
										29	24.15									
										29	24.45	9	9	300						
										43	25.15									
										43	25.45	13	14	300						

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調査名 埼玉県屋内50m水泳場土質調査業務

事業名または工事名

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	No. 2	調査位置	埼玉県川口市大字神戸767-1他			北緯	35° 51' 13.84"		
発注機関	埼玉県 県民生活部 スポーツ振興課			調査期間	2023年2月21日～2023年2月28日		東経	139° 42' 54.12"	
調査業者名	株式会社 東建ジオテック TEL 048-824-9993	技術者	濱名 和俊 地質調査技士 登録番号 15920	担当技術者	加藤 秀歩 地質調査技士 登録番号 24447	コア鑑定者	加藤 秀歩 地質調査技士 登録番号 24447	ボーリング責任者	田中 晋司 地質調査技士 登録番号 11476
孔口標高	H= 4.96 m	角			使用機種	試錐機 TOHO DO-D		ポンプ KANO V6-B	
総削孔長	54.00 m	度	鉛直 0°		エンジン	YANMER NFD10			

標尺	層厚	深	現場土質名(模様)	現場土質名	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 m	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室内試験	削孔日	
										N値	深	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量	深	試験名及び結果	深			試料採取番号
25	-20.89	2.35	25.85	砂礫	暗黄灰~茶褐	rd4		含水は中位.		43	25.15	13	14	16	43						
26								粒径は不均一.		30	26.15	8	10	12	30						
27								含水は中位.		39	27.15	8	12	19	39						
28						rd4		φ10mm程度の垂円礫を不規則に少量混入.		35	28.15	7	13	15	35						
29						rd3				24	29.15	7	7	10	24						
30										36	30.15	9	12	15	36						
31										37	31.15	9	12	16	37						
32						rd4				35	32.15	9	11	15	35						
33	-27.94	7.05	32.90	細砂	暗灰			φ10~25mm程度の垂円礫主体. 最大礫径φ45mm程度. マトリックスは粗砂. 含水は中位.		57	33.15	19	18	20	57						
34						rd5				19	34.15	4	6	9	19						
35								粘性は中位. 砂を不規則に少量混入. 貝殻片をやや多量混入. 34m付近, 細砂を挟む.		19	35.15	4	7	8	19						
36	-31.84	3.20	36.80	砂混じりシルト	暗灰	rc5				16	36.15	3	8	5	16						
37								粒径はほぼ均一. 含水は中位. シルトを全体的にやや多量混入. シルトを少量混入. 38m付近, 貝殻片を多量混入.		24	37.15	8	6	10	24						
38	-33.74	1.90	38.70	シルト質細砂	暗灰	rd3				24	38.15	7	9	8	24						
39						rc4		粘性は中位. 砂を不規則に少量混入.		10	39.15	2	3	5	10						
40	-35.69	1.95	40.65	砂混じりシルト	暗灰	rc5		下部, シルト・砂の互層状. 軽石を多量混入.		19	40.15	3	7	9	19						
41								粒径は細かく均一. 含水は中位.		66.7	41.15	11	24	25	60						
42	-36.69	1.00	41.65	細砂	暗灰	rd5				70	42.15	3	3	5	11						
43	-37.94	1.25	42.90	粘土質シルト	淡灰	rc4		均質. 粘性は強い.		11	43.15	7	15	22	44						
44	-39.19	1.25	44.15	細砂	暗灰	rd4		粒径は均一. 含水は中位.		44	44.15	5	9	10	24						
45								均質. 粘性は強い. 砂を不規則に少量混入.		24	45.15	6	7	8	21						
46						rc4		46m付近, φ5mm程度の軽石を層状に挟む.		15	46.15	3	5	7	15						
47								47m以深, 固結状で非常に硬い. 砂を全体に少量混入.		25	47.15	6	9	10	25						
48	-43.39	4.20	48.35	粘土質シルト	淡灰~暗青灰	rc5				37	48.15	5	10	22	37						
49	-43.84	0.45	48.80	細砂	暗灰			粒径は均一. 含水は中位.		85.7	49.15	14	40	6	60						
50								φ10~25mm程度の垂円~垂円礫主体. 最大礫径φ60mm程度. マトリックスは粗砂. 含水は中位. 上部, 礫量が少ない.		112.5	50.15	34	26	60	60						
51											60	42	18	60							

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調査名 埼玉県屋内50m水泳場土質調査業務

事業名または工事名

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	No. 2	調査位置	埼玉県川口市大字神戸767-1他			北緯	35° 51' 13.84"		
発注機関	埼玉県 県民生活部 スポーツ振興課			調査期間	2023年2月21日～2023年2月28日		東経	139° 42' 54.12"	
調査業者名	株式会社 東建ジオテック TEL 048-824-9993	技術者 管理者	濱名 和俊 地質調査技士 登録番号 15920	担当 技術者	加藤 秀歩 地質調査技士 登録番号 24447	コア 鑑定者	加藤 秀歩 地質調査技士 登録番号 24447	ボーリング 責任者	田中 晋司 地質調査技士 登録番号 11476
孔口標高	H= 4.96 m	角			地盤勾配			使用機種	試錐機 TOHO D0-D
総削孔長	54.00 m	度			エンジン	YANMER NFD10		ポンプ	KANO V6-B

標尺	層厚	深	現場土質名(模様)	現場土質名	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位m	測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室内試験	削孔日		
											N値	深	100mmごとの打撃回数			深	試験名及び結果	深			試料採取番号	
m	m	m						事			値	m		0	100	200	300	m	号	法	日	
50			○●○●					含水は中位。			112.5	50.19										2/25
51			○●○●					上部、礫量が少ない。			128.6	51.15	42	18	60							
52			○●○●								90	51.29										
53			○●○●								150	52.15	28	32	60							
54	-49.42	5.58	○●○●	砂礫	暗灰～暗緑灰	rd5					78.3	52.35										2/27
55		54.38	○●○●									53.15	50	10	60							
56			○●○●									53.27		20	120							
57			○●○●									54.15	29	23	8	60						
58			○●○●									54.38		30	230							